

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	生活支援技術Ⅱ(介護技術Ⅱ)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期 月曜1・2限	教室名	602
担当教員	石浦 敬子	実務経験と その関連資格	障害者支援施設にて10年勤務/介護福祉士・社会福祉主任任用資格・実習指導者・保育士・幼稚園教諭二種免許状			
《授業科目における学習内容》						
生活支援におけるICFの意義と枠組みを理解する。また、尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 70% 出席評価 20% 平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
介護福祉士実務者研修テキスト 第2版 中央法規						
《授業外における学習方法》						
医療や福祉に関連した情報等に関心を持ち、学習に結び付けていく。						
《履修に当たっての留意点》						
講義内容により、演習や学外授業もあるので、積極的に授業に参加すること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	1年次に学習した内容の確認ができる。		介護福祉士実務者研修テキスト	1年次の配布資料等を見直す。テキストの指定ページを読んでおく。	
	各コマにおける授業予定	・オリエンテーション ・目標達成シートの作成				
第2回	授業を通じての到達目標	1年次に学習した内容の確認ができる。		介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	1年次の配布資料等を見直す。テキストの指定ページを読んでおく。	
	各コマにおける授業予定	・1年次に学習した内容の振り返り(小テスト)				
第3回	授業を通じての到達目標	利用者の状態・状況に応じた介護の基本が理解できる		介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを読んでおく。	
	各コマにおける授業予定	・自分の生活を振り返る ・生活支援の意義や目的を再認識する				
第4回	授業を通じての到達目標	様々な利用者の状態・状況に応じた介護の基本が理解できる		介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを読んでおく。	
	各コマにおける授業予定	・障害や疾病を抱える利用者の生活について学ぶ				
第5回	授業を通じての到達目標	利用者の状態・状況に応じた介護の基本が理解できる		介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	配布資料を読んでおく。	
	各コマにおける授業予定	・視覚障害とは何か				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者の状態・状況に応じた介護の基本が理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	配布資料・テキストの指定ページを読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・聴覚障害とは何か		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の状態・状況に応じた介護の応用を身に付けることができる	配布資料/点訳のひろば	点字について調べておく
		各コマにおける授業予定	・ペアごとに点字で文章を書く		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者の状態・状況に応じた介護の基本が理解できる	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・認知症とは何か		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症を抱える利用者と家族支援について考えることができる	配布資料/動画	認知症に関連する記事を調べておく
		各コマにおける授業予定	・動画鑑賞し、グループで意見交換をする		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症を抱える利用者と家族支援について考えることができる	配布資料	認知症に関連する記事を調べておく
		各コマにおける授業予定	・グループで話し合った内容をまとめ、発表する		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症を抱える利用者と家族支援について考えることができる	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	認知症に関連する記事を調べておく
		各コマにおける授業予定	・認知症の行動面の症状や心理面の症状について考える		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症を抱える利用者と家族支援について考えることができる	DVD「明日の記憶」	認知症に関連する記事を調べておく
		各コマにおける授業予定	・DVD「明日の記憶」を視聴する		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	小テストを実施し、これまでの学習内容の理解度を確認する	配布資料	これまでの学習で配布した資料やテキストを見直しておく
		各コマにおける授業予定	小テストの実施(低得点者は再テスト)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	特別講義を通して視覚障害の理解ができる	点訳の広場/点字器	指定の配布資料を確認しておく
		各コマにおける授業予定	視覚障害を持つ方の講義を受ける		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	特別講義を通して視覚障害の理解ができる	点訳の広場/点字器	指定の配布資料を確認しておく
		各コマにおける授業予定	視覚障害を持つ方の講義を受ける		

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	生活支援技術Ⅱ(介護技術Ⅱ)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 月曜1・2限	教室名	602
担 当 教 員	石浦 敬子	実務経験と その関連資格	障害者支援施設にて10年勤務/介護福祉士・社会福祉主任任用資格・実習指導者・保育士・幼稚園教諭二種免許状			
《授業科目における学習内容》						
生活支援におけるICFの意義と枠組みを理解する。また、尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 70% 出席評価 20% 平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
介護福祉士実務者研修テキスト 第2版 中央法規						
《授業外における学習方法》						
医療や福祉に関連した情報等に関心を持ち、学習に結び付けていく。						
《履修に当たっての留意点》						
講義内容により、演習や学外授業もあるので、積極的に授業に参加すること。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	特別講義を通して障害について理解できる	配布資料	1年次に行った演習内 容を復習しておく	
		各コマに おける 授業予定	視覚障害を持つ方への介護技術の実践(学外演習)			
第 17 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	特別講義を通して学んだことをまとめることができる	配布資料	配布資料に目を通して おく	
		各コマに おける 授業予定	グループワーク・ペアワークで話し合い、学んだことをまとめ発表する			
第 18 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	基本的な介護技術の復習と応用を身に付ける(移乗・移動)	介護福祉士実務 者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく	
		各コマに おける 授業予定	スーパートランスファーについて学習する(動画視聴、実践)			
第 19 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	応用の移乗方法を身につけ実践できる	配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく	
		各コマに おける 授業予定	低位置から高所への移動・移乗(麻痺がない場合)			
第 20 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	福祉用具を使用した移乗方法を学び、実践できる	介護福祉士実務 者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく	
		各コマに おける 授業予定	スライディングボードやスライディングシートを活用した移乗方法を学習する			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	様々な障害や疾病に応じた介護技術を学び、できるようになる	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく
		各コマにおける授業予定	拘縮がある利用者へのアプローチ(衣服の着脱)		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	様々な障害や疾病に応じた介護技術を学び、できるようになる	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく
		各コマにおける授業予定	円背のある利用者へのアプローチ(水平移動)		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	様々な障害や疾病に応じた介護技術を学び、できるようになる	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく
		各コマにおける授業予定	福祉用具を使用した衣服の着脱		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	実際の利用者を想定した介護技術を展開することができる①	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく
		各コマにおける授業予定	利用者に応じた介護方法を考え、ペアワークする(動画視聴)		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	実際の利用者を想定した介護技術を展開する力が身についている①	配布資料	配布資料を読んでおく
		各コマにおける授業予定	利用者に応じた介護方法をまとめ、実践し振り返る		
第26回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	実際の利用者を想定した介護技術を展開することができる②	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく
		各コマにおける授業予定	利用者に応じた介護方法を考え、ペアワークする(動画視聴)		
第27回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	実際の利用者を想定した介護技術を展開する力が身についている②	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	配布資料を読んでおく
		各コマにおける授業予定	利用者に応じた介護方法をまとめ、実践し振り返る		
第28回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	前期で学んだ介護技術の応用が身についている	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく
		各コマにおける授業予定	前期で学んだ介護技術の応用を振り返り、復習する		
第29回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	前期で学んだ介護技術の応用が身についている	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	テキストの指定ページを 読んでおく
		各コマにおける授業予定	前期で学んだ介護技術の応用を振り返り、復習する		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期試験に向けての対策ができる	介護福祉士実務者研修テキスト/ 配布資料	配布した資料やテキストを 読み、学習しておく
		各コマにおける授業予定	試験対策		